【参考３】標準仕様対応介護保険システムにおける非機能要件レベルについて(案)

・地方公共団体情報システム非機能要件の標準【第1.1版】の各項目のレベルを以下の通りとする。

・ガバメントクラウドを利用することを想定しており、ガバメントクラウドで下記レベルを確保できない場合は、当システムとしての調達を検討する。

・業務個別処理におけるバックアップの取得等については、調達時に別途業務処理要件として明らかにする予定。

連番	地方公共団体情報システム非機能要件の標準【第1.1版】の項目				次期システムにおける要件		
	項番	大項目	中項目	メトリクス(指標)	レベル	要件	備考
1.全庁的要求事項シート							
1	C.1.2.2	運用・保守性	通常運用	外部データの利用可否	2	システムの復旧に外部データを利用できない	
2	C.2.3.5	運用・保守性	保守運用	OS等パッチ適用タイミング	4	緊急性の高いパッチは即時に適用し、それ以外は定期保守時に適用を行う	
3	E.1.1.1	セキュリティ	前提条件・制約条件	順守すべき規程、ルール、法令、ガイドライン等の有無	1	有り	
4	E.2.1.1	セキュリティ	セキュリティリスク分析	リスク分析範囲	1	重要度が高い資産を扱う範囲	
5	E.4.3.4	セキュリティ	セキュリティリスク管理	ウィルス定義ファイル適用タイミング	2	定義ファイルリリース時に実施	
6	E.5.1.1	セキュリティ	アクセス・利用制限	管理権限を持つ主体の認証	3	複数回、異なる方式による認証	
7	E.5.2.1	セキュリティ	アクセス・利用制限	システム上の対策における操作制限	1	必要最小限のプログラムの実行、コマンドの操作、ファイルへのアクセスのみ許可する。	
8	E.6.1.1	セキュリティ	データの秘匿	伝送データの暗号化の有無	3	すべてのデータを暗号化	
9	E.6.1.2	セキュリティ	データの秘匿	蓄積データの暗号化の有無	3	すべてのデータを暗号化	ガバメントクラウドを利用する想定であり、ガバメントクラウド自体の調達要件に「クラウドサービス上で取り扱う情報について、機密性及び完全性を確保するためのアクセス制御、暗号化及び暗号鍵の保護並びに管理を確実に行うこと。」という記載もあることから、システム自体の暗号化もされると想定。
10	E.7.1.1	セキュリティ	不正追跡・監視	ログの取得	1	必要なログを取得する	
11	E.7.1.3	セキュリティ	不正追跡・監視	不正監視対象（装置）	1	重要度が高い資産を扱う範囲	ガバメントクラウドにおける脅威が発生した際の検知等について確認する。調達時点で明確でない場合は、重要度が高い資産を扱う範囲として、それらの脅威の検知と対応について提案を要請することとする。
12	E.10.1.1	セキュリティ	Web対策	セキュアコーディング、Webサーバの設定等による対策の強化	1	対策の強化	ガバメントクラウドにおける対応について確認する。調達時点で明確でない場合は、Webアプリケーション特有の脅威、脆弱性への対応について提案を要請することとする。

連番	地方公共団体情報システム非機能要件の標準【第1.1版】の項目				次期システムにおける要件		
	項番	大項目	中項目	メトリクス（指標）	レベル	要件	備考
13	E.10.1.2	セキュリティ	Web対策	WAFの導入の有無	0	無し	インターネットに直接接続せず、内部ネットワークのみに接続する情報システムとしての構築を検討する。
2.業務主管部門要求事項シート							
14	A.1.3.1	可用性	継続性	RPO（目標復旧地点）（業務停止時）	3	障害発生時点（日次バックアップ＋一時保存データからの復旧）	
15	A.1.3.2	可用性	継続性	RTO（目標復旧時間）（業務停止時）	3	6時間以内	
16	A.1.3.3	可用性	継続性	RLO（目標復旧レベル）（業務停止時）	2	全システム機能の復旧	
17	A.1.4.1	可用性	継続性	システム再開目標（大規模災害時）	3	一週間以内に再開	
18	A.1.5.1	可用性	継続性	稼働率	4	99.90%	
19	B.1.1.1	性能・拡張性	業務処理量	ユーザ数	1	上限が決まっている	
20	B.1.1.2	性能・拡張性	業務処理量	同時アクセス数	1	同時アクセスの上限が決まっている	
21	B.1.1.3	性能・拡張性	業務処理量	データ量（項目・件数）	0	すべてのデータ件数、データ量が明確である	調達時点での現行システムのデータ量を確認し提示する予定。
22	B.1.1.4	性能・拡張性	業務処理量	オンラインリクエスト件数	0	処理ごとにリクエスト件数が明確である	調達時点での現行システムのオンラインリクエスト件数を確認し提示する予定。
23	B.1.1.5	性能・拡張性	業務処理量	バッチ処理件数	0	処理単位ごとに処理件数が決まっている	調達時点での現行システムの処理件数を確認し提示する予定。
24	B.2.1.4	性能・拡張性	性能目標値	通常時オンラインレスポンスタイム	3	3秒以内	
25	B.2.1.5	性能・拡張性	性能目標値	アクセス集中時のオンラインレスポンスタイム	2	5秒以内	
26	B.2.2.1	性能・拡張性	性能目標値	通常時バッチレスポンス順守度合い	2	再実行の余裕が確保できる	
27	B.2.2.2	性能・拡張性	性能目標値	アクセス集中時のバッチレスポンス順守度合い	2	再実行の余裕が確保できる	
28	C.1.1.1	運用・保守性	通常運用	運用時間（平日）	1	定時内での利用（1日8時間程度利用）	
29	C.1.1.2	運用・保守性	通常運用	運用時間（休日等）	1	定時内での利用（1日8時間程度利用）	
30	C.1.2.5	運用・保守性	通常運用	バックアップ取得間隔	4	日次で取得	

連番	地方公共団体情報システム非機能要件の標準【第1.1版】の項目				次期システムにおける要件		
	項番	大項目	中項目	メトリクス (指標)	レベル	要件	備考
31	C.4.3.1	運用・保守性	運用環境	マニュアル準備レベル	2	情報システムの通常運用と保守運用のマニュアルを提供する	
32	C.4.5.1	運用・保守性	運用環境	外部システムとの接続有無	1	他システムと接続する (庁内の外部システムと接続する)	
33	C.5.2.2	運用・保守性	サポート体制	保守契約（ソフトウェア）の種類	2	アップデート	
34	D.1.1.2	移行性	移行時期	システム停止可能日時	4	利用の少ない時間帯（夜間など）	平日定時間外、閉庁日（休日等）を想定。
35	D.3.1.1	移行性	移行対象（機器）	設備・機器の移行内容	3	移行対象設備・機器のシステム全部を入れ替える	
36	D.4.1.1	移行性	移行対象（データ）	移行データ量	*	ベンダーによる提案事項	
37	D.5.1.1	移行性	移行計画	移行のユーザ/ベンダー作業分担	1	ユーザとベンダーと共同で実施	
38	F.1.1.1	システム環境・エコロジー	システム制約/前提条件	構築時の制約条件	1	制約有り(重要な制約のみ適用)	
39	F.1.2.1	システム環境・エコロジー	システム制約/前提条件	運用時の制約条件	1	制約有り(重要な制約のみ適用)	
3.実現方法要求事項シート							
40	A.3.1.1	可用性	災害対策	復旧方針	2	同一の構成で情報システムを再構築	
41	A.3.2.1	可用性	災害対策	保管場所分散度（外部保管データ）	2	1ヶ所 (遠隔地)	
42	A.3.2.2	可用性	災害対策	保管方法（外部保管データ）	1	媒体による外部保管のみ (同一システム設置場所内の別ストレージへのバックアップ)	
43	C.1.2.3	運用・保守性	通常運用	データ復旧の対応範囲	1	障害発生時のデータ損失防止	
44	C.1.3.1	運用・保守性	通常運用	監視情報	4	レベル3に加えてリソース監視を行う (リソース監視を行う)	
45	C.5.9.1	運用・保守性	サポート体制	定期報告会実施頻度	3	四半期に1回	
46	C.5.9.2	運用・保守性	サポート体制	報告内容のレベル	3	障害及び運用状況報告に加えて、改善提案を行う	
47	C.6.2.1	運用・保守性	その他の運用管理方針	問い合わせ対応窓口の設置有無	1	ベンダーの既設コールセンターを利用する	遠隔操作による対応でも可だが、窓口としては専用（常駐）の方が望ましい。
48	C.6.3.1	運用・保守性	その他の運用管理方針	インシデント管理の実施有無	1	既存のインシデント管理のプロセスに従う	

連番	地方公共団体情報システム非機能要件の標準【第1.1版】の項目				次期システムにおける要件		
	項番	大項目	中項目	メトリクス (指標)	レベル	要件	備考
49	C.6.4.1	運用・保守性	その他の運用管理方針	問題管理の実施有無	1	既存の問題管理のプロセスに従う	
50	C.6.5.1	運用・保守性	その他の運用管理方針	構成管理の実施有無	1	既存の構成管理のプロセスに従う	
51	C.6.6.1	運用・保守性	その他の運用管理方針	変更管理の実施有無	1	既存の変更管理のプロセスに従う	
52	C.6.7.1	運用・保守性	その他の運用管理方針	リリース管理の実施有無	1	既存のリリース管理のプロセスに従う	
53	D.1.1.1	移行性	移行時期	システム移行期間	4	2年未満	
54	D.1.1.3	移行性	移行時期	並行稼働の有無	1	有り	
55	E.3.1.2	セキュリティ	セキュリティ診断	Webアプリケーション診断実施の有無	1	実施	